

教育目標		「いのち」かがやく 瑞穂の子 ～心豊かに たくましく～						
重点目標		1. 学習の充実 2. 豊かな人間性の醸成 3. 学級経営・学年経営の充実 4. 家庭・地域との連携						
項目	重点目標	達成目標	具体的施策	自己評価	成果と課題	改善策	学校関係者評価	
学力の向上	基礎・基本の徹底と、授業改善	<ul style="list-style-type: none"> 単元が終わるごとにテストを行い、必要な児童には補充学習を行う。 年度末テストでは、一年の成果として正答率を70%以上とする。 	<ul style="list-style-type: none"> 新しい教科書に合わせ複数年活用することを意識した単元テストを作成する。 漢字小テスト、プチプリ、音読計算などを継続して行う。 プリントやテストは、職員間で活用できるようにデータに残し活用する。 休み時間等を利用し、再テストを含めた補充学習を行っていく。 教材研究、授業研究を行い、「よりわかりやすい授業」を作っていく努力をする。 				教育課程	
	思考力・判断力・表現力の育成	学びを深め合う授業作りをすすめる。	<ul style="list-style-type: none"> 年間を通して研究のテーマに沿った、授業研究に取り組む。 計画的に授業研究会、研修会を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 普段の授業から研究テーマに沿った展開を意識するように啓発する。 これまでの成果と課題を活かしつつ、学年の系統性を踏まえた研究推進計画を立てる。 各学年一本、研究授業を行う。 一人一授業を行う。 				研推
		読書活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> 児童アンケートで『進んで読書をしていますか』という質問に対して肯定的回答の割合が70%以上になる。 読書冊数1人あたり、一年間で50冊以上になる。 高学年はページ数でカウントでもよいものとし、その場合3000ページ以上になる。 	<ul style="list-style-type: none"> 毎週水曜日全クラスで朝読書を実施する。 夏休み中の図書館開放・学級文庫の充実。 読書記録カード、読書の木、表彰などの取り組みを行い、読書に興味を持たせる。 学級文庫の本を学期ごとに入れ替える。 各学年の廊下にブックトラックを増やして、身近に本が手に取れるようにする。 	A	<ul style="list-style-type: none"> 児童アンケートの肯定的割合が74%で、読書冊数の目標もおおむね越えている。 昨年度の課題であった国語やその他の教科での本の活用(各学年での貸出)が昨年度より増えた。 	<ul style="list-style-type: none"> 各学級置き学級文庫が大きく破損している本があったり、同じ本が多かったりするので数年に分けて入れ替えをする。 	図書
	学習意欲の向上	わかる授業づくりをすすめる。	<ul style="list-style-type: none"> 児童アンケートで『授業はわかりやすく楽しいですか』という質問に対して「そう思う」の回答の割合が70%以上になる。 児童アンケートで『先生は、お手本を見せてくれたり、絵やものを使って説明してくれたりしていますか』という質問に対して「そう思う」の回答の割合が80%以上になる。 	<ul style="list-style-type: none"> 授業改善に向け、自主的に研修会に参加する。 学習意欲が高まるような授業力のさらなる向上に向けて、学年・学団を中心に研修をおこなったり、ICT機器の活用に取り組んだりする。 校内自主研修会(午後teaの会)を計画的に行う。 				研推
		家庭学習の充実を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 児童アンケートで『家でも、進んで学習していますか』という質問に対して肯定的回答の割合が80%以上になる。 保護者アンケートで『家庭での学習の習慣が身についていますか』という質問に対して肯定的回答の割合が80%以上になる。 	<ul style="list-style-type: none"> 放課後学習(瑞穂っ子教室)などの補充学習。 土曜みずほっ子教室の実施 学年に応じた自主学習の取り組み。 				教育課程
		デジタル化の促進	<ul style="list-style-type: none"> 教職員アンケートで『ICTを活用して、授業を行っている』という質問に対して、肯定的回答の割合が89%以上になる。 	<ul style="list-style-type: none"> ICT教育の推進のための研修の実施。 ICT機器の充実。 ICT支援員の授業支援。 				情報

豊かな心・健やかな体	基本的な生活習慣の定着	健康管理の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・体力作りの取り組みを実施し、多様な動きを身につけさせるとともに、全国の平均の数値を目指す。 ・児童アンケートで『毎日、早寝早起きをし、朝ご飯を食べていますか』という質問に対して肯定的回答の割合が85%以上になる。 ・給食アレルギー対応プランの確実な実施のためのシステムを構築する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学年ごとに体力を向上させる運動を年間通じて実施し、体力向上に努める。 ・基本的な生活習慣について、保健や食育等の時間を中心に日々の生活の中で指導を継続的に行う。 ・保護者と協力しながら早寝・早起き・朝ごはんの指導にあたる。 ・アレルギー対策委員会や研修を年間2回以上ひらくことで、職員の共通理解を深める。 ・感染予防の行動として手洗いの児童の徹底をさせる。 		<ul style="list-style-type: none"> ・アレルギー対応のシステムに基づいて確実な実施ができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度と同様に指導と啓発に努める。 	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: auto;">体育 保健 給食</div>
		基本的な生活習慣の定着	<ul style="list-style-type: none"> ・自らあいさつをする・名札をつける・くつやスリッパをそろえる・そうじに熱心に取り組む・ろうかやかいだんを歩く・外で元気に遊ぶ子どもたちの姿を目指す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校での過ごし方について全職員で年度初めに共通理解し、指導にあたる。 ・子どもたちの実態を踏まえて、職員で毎月の生活目標を決め、児童の指導にあたる。 				<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: auto;">生指</div>
	組織的な生徒指導	人権教育、道徳・同和教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・児童アンケートで『学校で、自分や友だちを大切にすることを教えてもらっていますか』という質問に対して肯定的回答の割合が80%以上になる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・道徳の時間の充実（道徳と、人権教育の授業参観をそれぞれ年1回以上実施） ・児童の共通理解の場を持つ。 ・教師自身の人権感覚を磨くため、校内・校外の研修に参加する。 				<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: auto;">人権・道徳・同和</div>
		いじめ問題への対応力の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・児童アンケートで『学校へ行くのが楽しいですか』という質問に対して肯定的回答の割合が90%以上になる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・年度初めに立てた学級経営プランをもとに継続的な取り組みを行い、年度末に振り返るとともに、次年度につなげる。 ・定期的に児童についての情報交流を職員間で行い、共有する。 ・年間3回の生活指導研修会を行う。また、必要に応じて適宜研修会を行う。 ・学校行事を通して仲間作りに取り組む。 				<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: auto;">生指</div>
		安心安全な学校の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練を実施し、緊急対応力を高める。 ・登下校指導を通して、児童の安全意識の向上を目指す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・年3回の避難訓練と、1回の引き渡し訓練を行う。 ・全職員が年間1度以上の下校指導、登校指導を行う。 				<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: auto;">安全</div>
開かれ信頼される学校園	学校情報の積極的な発信	学校情報の積極的な発信	<ul style="list-style-type: none"> ・学校だよりや学年通信を月1回以上発行する。 ・自校のホームページにより、学校の様子の発信や、地域の方へのお知らせを行う。 ・校長室前掲示板にて、学校の様子、児童のがんばりを掲示物や写真を通して伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校だよりや学年通信を月1回以上発行する。 ・学校ホームページを行事ごとに更新し、学校情報を積極的に発信したり、地域の方と意見を交流したりできる場を設ける。 ・校長室前掲示板を、児童、保護者、地域へ学校の情報を伝える場として活用する。 				<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: auto;">情報</div>
学校関係者評価総括								
次年度に向けた重点的な改善点								